

オートデスク製品の 建築系トレーニングとサポート

Revit建築編
2023.6.2

オートデスク株式会社 技術営業本部



自己学習の参考情報

Revit基本操作や機能を確認

ヘルプページ

● ビデオ ギャラリー

○ スタートアップガイド

● プロジェクト開始方法

● 基本スキル

● ユーザーインターフェースの解説

○ 各専門分野のモデリングガイド

○ お試しください ※新機能

等をビデオで確認することができます。



機能のことを調べたいのですが①

ヘルプページ

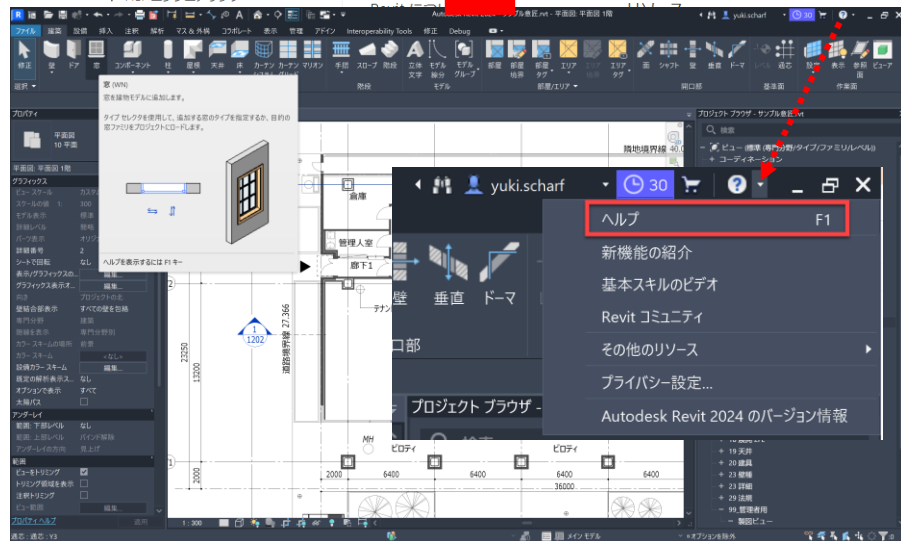
● ヘルプページ

公開されているほぼすべての情報が掲載されています。まずは、くまなく読みんでみましょう。ページへのアクセスは、Revitの？>ヘルプからもアクセスが可能です。

● Revitを操作中に躓いたら...

1. ツールにカーソルを合わせるとツールチップで概要が表示されます。
2. さらに、ショートカットキーF1を押すと関連のヘルプページが開きます。

Revitの中から直接ヘルプページを開けます



機能のことを調べたいのですが②

サポートページ

- Revitサポート

まずはここで過去に似た疑問をお持ちの方が上げた問い合わせがないかを検索ください。意外といろいろなことがすでに解決しているものです。ヘルプページとの重複もありますので、過去のトラブルシューティングの検索用として、文字検索いただけます。



Revit ナレッジベースを検索
トラブルシューティングの記事を見つけて問題を解決してください。

製品/バージョンでフィルタ

すべてのバージョン

検索

一般的なサポートトピックを参照

質問に関連する記事を検索してください。

ソフトウェアのダウンロードとインストール

AI

ザ

パ

ク

監

監

監

監

監

監

監

監

監

監

監

監

監

監



ナレッジベースの検索結果

Q: 壁の傾斜

フィルタと並び替え:

製品

Revit

バージョン

すべてのバージョン

タイプ

すべてのタイプ

並び替え

関連情報

Revit

すべてクリア

19 件の結果 (0.433 秒)

Revitで傾斜壁を作成する方法

オートデスク サポート

2020年4月20日 - 問題: Revitで傾斜壁を作成する方法: Revitでは、さらに傾斜壁をモデリングする方法があります。このインプ

レイス壁コンポーネント、マスクエディタからのマス、またはプロファイルファミリを持つ壁に使用します。次のビデオでは、これら

のオプションを紹介しています。 Revit 2018 - 傾斜壁を作成する方法 Revit Architecture レッスン 19 : Revit 2018で傾斜壁を作成

する方法 Revit 2013 - アニメイトウォール 製品: Revit バージョン: 2013, 2015, 2016, 2018, 2021

傾斜した壁がRevitからIFCに書き出されない

オートデスク サポート

2020年5月11日 - 問題: 傾斜した壁はRevitからIFCに書き出されない。という報告がありました。ステータス:この問題は修正されまし

た。今後のリリースに向けて、解決策が計画されています。回避方法別の解決策として、次の操作を行います。回避策:傾斜壁をIFCファイル

内に壁を作成します。壁タイプとしてモデルインプレースオブジェクトなどの壁を作成します。 関連項目: RevitからIFCファイル

に書き出したオブジェクトが書き出されなかった 製品: Revit バージョン: 2012, 2013, 2015, インシデント: 10-203099

Revitで傾斜壁の向きを切り替える方法

オートデスク サポート

2020年5月11日 - 問題: Revitで傾斜壁の向きを切り替える方法: Revitでは、傾斜壁の向きを切り替える方法があります。このインプ

レイス壁コンポーネント、マスクエディタからのマス、またはプロファイルファミリを持つ壁に使用します。次のビデオでは、これら

のオプションを紹介しています。 Revit 2018 - 傾斜壁を作成する方法 Revit Architecture レッスン 19 : Revit 2018で傾斜壁を作成

機能のことを調べたいのですが③

フォーラム

- コミュニティ > フォーラム > Revit/Navisworks-日本語

ユーザー様が集うコミュニティーサイトです。
製品別、また、Revitについては日本語版と英語版がございます。

ユーザー様同士で質疑回答を行うことができます。

※質疑の解答は基本ユーザー様からとなりますが、
オートデスク認定のエリートエキスパートからの解答も期待できます。

新機能のリクエストはこちらのサイトでアイデアという形で上げることができます。

ヘルプ同様Revitの中から直接フォーラムを開けます





無償自己学習資料
製品に付属されたチュートリアルを利用

Revit操作チュートリアル

ヘルプページ

● チュートリアル

- プロジェクト開始方法から、図面化まで一連の流れをデータセットをダウンロードし動画で確認しながらRevit操作を学べます。自己学習にお役立てください。

● このセクションの内容

- パート 1: プロジェクトを作成してレベルを追加する(10分)。
- パート 2: 壁を作成する(15分)
- パート 3: 地盤面と建築舗装を作成する(15分)
- パート 4: 床を作成する(15分)
- パート 5: 屋根を作成する(10分)
- パート 6: ドアを配置する(10分)
- パート 7: 窓を配置する(10分)
- パート 8: カーテンウォールを配置する(10分)
- パート 9: 階段と手すりを作成する(15分)
- パート 10: ビューを作成する(10分)
- パート 11: 寸法を追加する(15分)
- パート 12: 注記を追加する(10分)
- パート 13: シートを作成する(10分)

The image shows a screenshot of the Autodesk Revit 2024 Help page. The top navigation bar includes the Autodesk logo, the text "ヘルプのホームページ", the user name "Yuki Scharf", and a language selector set to "日本語". Below this is a search bar with the placeholder text "キーワードを入力".

The main content area is titled "PART 1: プロジェクトを作成してレベルを追加する" (PART 1: Create project and add levels). It includes a table with the following information:

| カテゴリ | 新規ユーザ |
|-----------------|--------------|
| 所要時間 | 10 分 |
| 使用するチュートリアルファイル | なし、新しいプロジェクト |

Below the table, there is a description: "この練習では、プロジェクトを開始して建物モデルの基礎レベル、店舗の床、バラベットの上部と下部を作成します。"

The video player shows a 3D model of a building with levels. The video title is "パート 1: プロジェクトを作成してレベルを追加する". The video player includes a progress bar and a play button.

On the right side of the video player, there is a list of video titles for the tutorial series:

- パート 1: 寸法を追加する
- パート 12: 注記を追加する
- パート 13: シートを作成する
- チュートリアルビデオ
- ビデオ: プロジェクトを作成してレベルを追加する
- ビデオ: 壁を作成する
- ビデオ: 地盤面と建築舗装を作成する
- ビデオ: 床を作成する
- ビデオ: 屋根を作成する
- ビデオ: ドアを配置する
- ビデオ: 窓を配置する
- ビデオ: カーテンウォールを配置する
- ビデオ: 階段と手すりを作成する
- ビデオ: ビューを作成する
- ビデオ: 寸法を追加する
- ビデオ: 注記を追加する
- ビデオ: シートを作成する

At the bottom of the page, there are links for "初心者のワークフロー" (Beginner workflow), "業界のワークフロー" (Industry workflow), and "製品ファイル" (Product files).

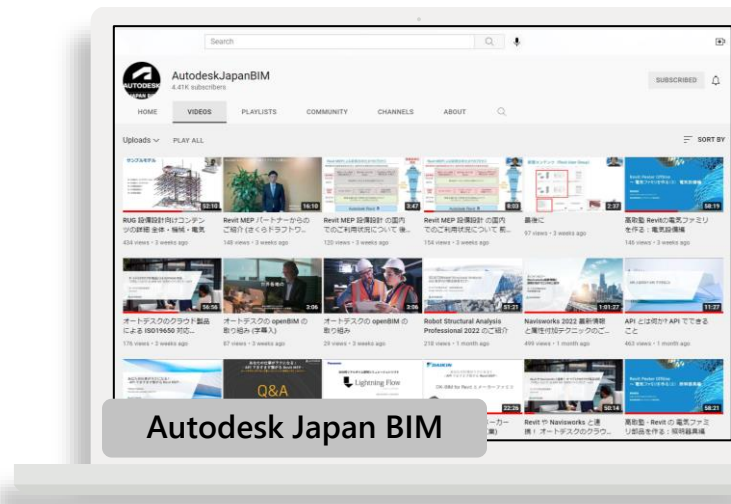


無償自己学習資料
Youtubeを活用

YOUTUBE Autodesk JapanBIM①

建築意匠向け

- BIMオープンカレッジ
汎用のテキストでは得られない多彩な内容をご覧ください
- 過去のセミナー等をご確認いただけます。
- BIMとは？がわからない方はまずは
 - BIM基礎講座 ここをクリック
 - BIM実践講座 ここをクリックを確認することをお勧めします。



YOUTUBE Autodesk JapanBIM②

建築意匠向け

- Autodesk Revit 公式トレーニングガイド連携オンラインセミナー
 - 「上巻」に含まれる「概要と準備」「ファミリー作成」「モデリング」の内容に特化して画面操作を交えてご紹介
 - 講師：大和ハウス工業株式会社 伊藤 久晴氏・株式会社ダイスネクスト 石川 達也氏

こちらのテキストの内容を履修

The image shows two pages from the 'Autodesk Revit 公式トレーニングガイド 第2版 上巻' (Autodesk Revit Official Training Guide, 2nd Edition, Volume 1). The left page, titled '2-3 要素の分類' (Classification of Elements), lists various Revit elements categorized by 'カテゴリ' (Category), 'ファミリー' (Family), 'タイプ' (Type), and 'インスタンス' (Instance). The right page, titled '2-6 ファミリーとタイプ' (Families and Types), illustrates the relationship between these concepts using a floor plan example. It shows how a 'Family' (A1 片開 フラッシュ A2 枠) is used to create multiple 'Types' (e.g., SD 100x100x100, SD 100x100x120) which are then placed as 'Instances' in the model. A green callout bubble points to the text 'こちらのテキストの内容を履修' (Study the content of this text).



YOUTUBE Autodesk JapanBIM③

建築意匠向け

- ファミリの基礎を学ぶ

講師：高取建築情報化コンサルティング株式会社 代表取締役 高取 昭浩 氏

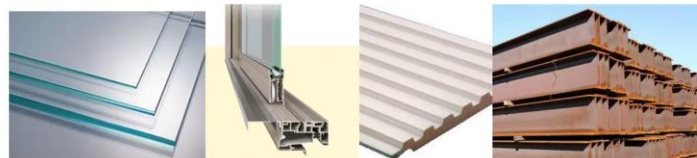
- 第1回目：基本のファミリをつくろう ～パラメトリックの理解
- 第2回目：自在な表示・表現を実装しよう ～ファミリをプロジェクトでどの
- 第3回目：計算式を使ってみよう ～パラメータに計算式を設定する方法
- 第4回目：ネストファミリ ～ファミリを入れ子にしてみましょう

Revitを極める上での肝といえる
ファミリ作成を無料で学べます！

モデリング手段



BIMはCGではない



YOUTUBE Autodesk JapanBIM④

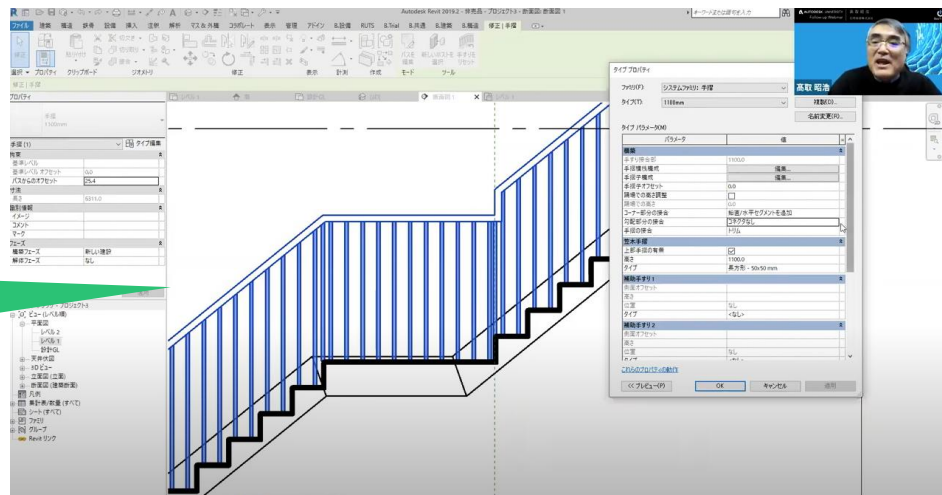
建築意匠向け

- 高取塾 Revit で階段を攻略しよう

講師：高取建築情報化コンサルティング株式会社 代表取締役 高取 昭浩 氏

- 階段の基本的な作成方法
- 複数レベルの階段・階段各部分のカスタマイズ
- 階段手摺の作成方法
- 階段でできることとできないこと

Revit意匠設計者の難関といえる
階段をマスター！

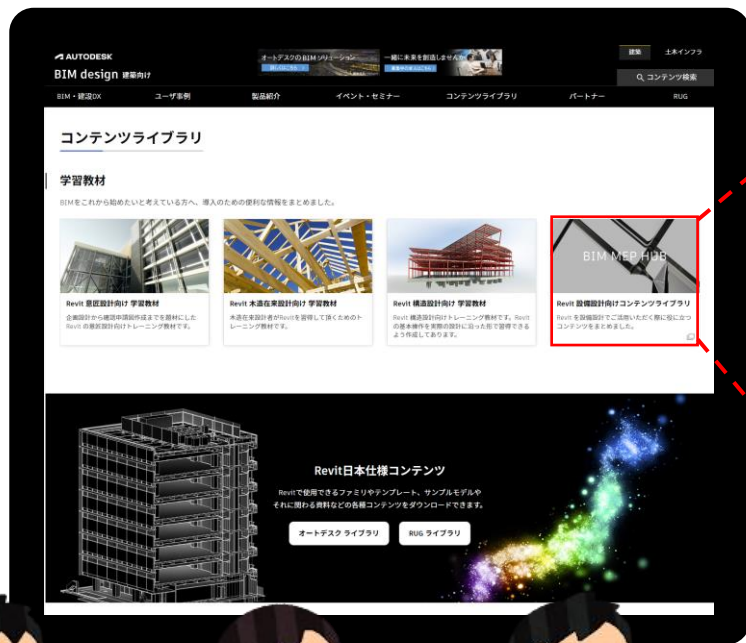




無償自己学習資料
日本ユーザ様向けサイトを利用

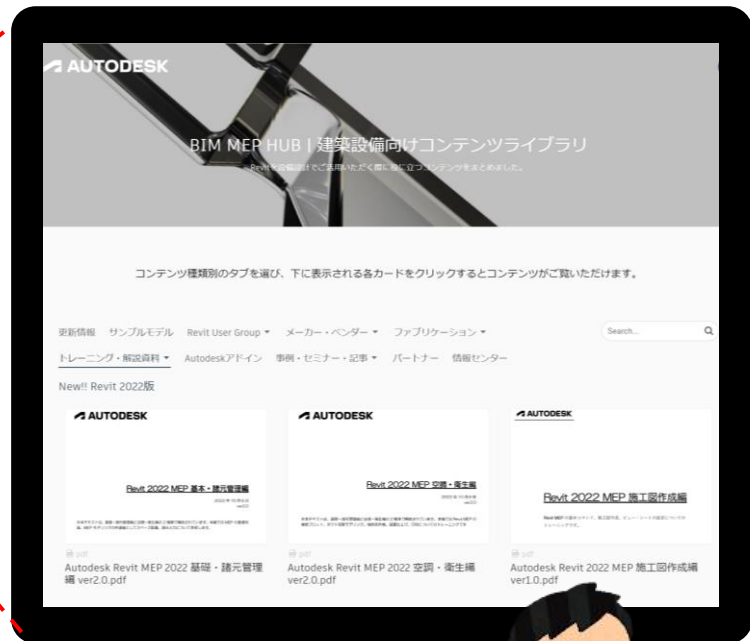
全専門分野向け：BIM design

クリック！



設備分野向け：BIMMEPHUB

クリック！



※設備向けサイトでは、一部
BIMdesignからのRUGコンテンツリンク
等を含んでいます。

意匠

構造

設備

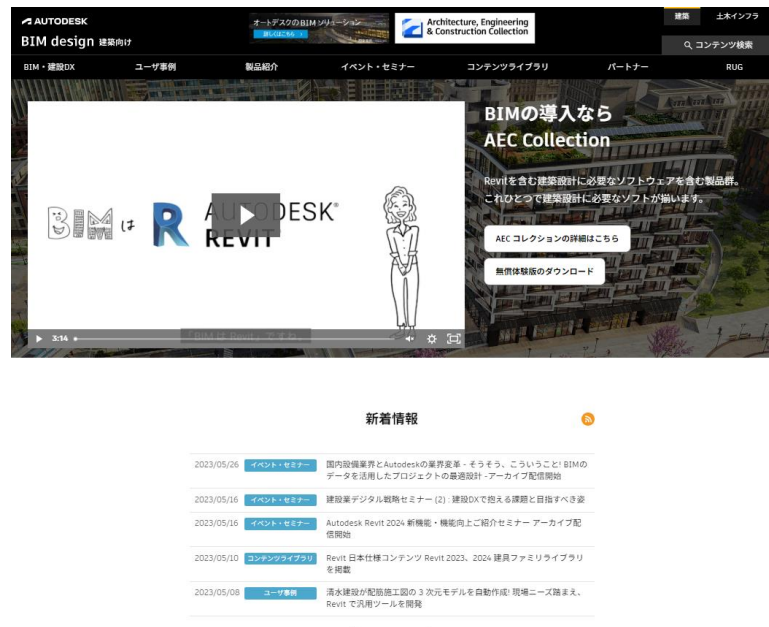
設備

BIM Design | 日本ユーザー様向けBIM情報サイト

オートデスク日本ユーザー様向け情報サイトを利用する

● BIM Design

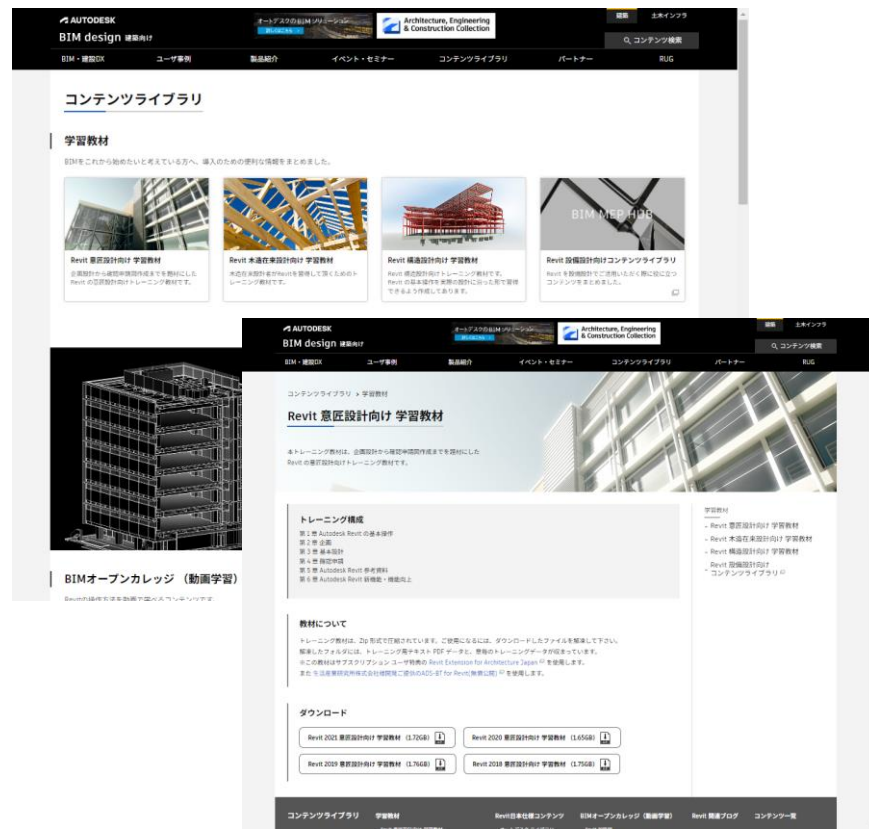
- 建築のBIM、土木のBIM/CIMに関する各種情報を提供しています
- 建築、土木それぞれにトレーニング教材を提供しています
- その他、ユーザ事例等BIM導入検討前後にご利用いただける情報サイトです。



BIM Design | コンテンツライブラリ>学習教材

建築意匠・構造 向け

- オートデスクのWebサイトにも多くのトレーニング資料が用意されています。
各分野向けに、データセットとテキストをダウンロードし、ご利用いただけます。
 - 意匠設計向け 学習教材
 - 木造在来設計向け 学習教材
 - 構造設計向け 学習教材
 - MEP(設備)向け 学習教材
- ※BIMMEPHUBへ

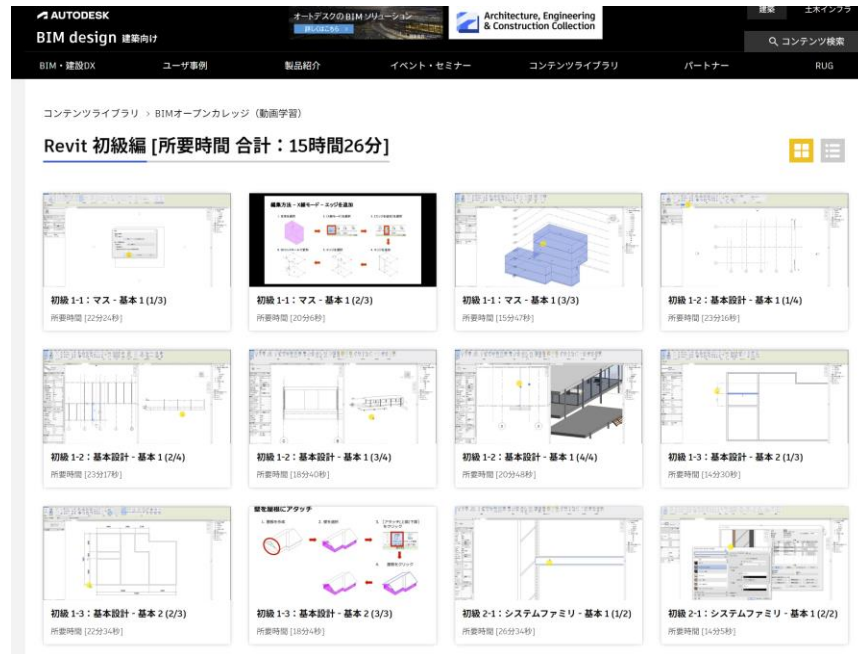


BIM Design | コンテンツライブラリ > BIMオープンカレッジ

建築意匠向け

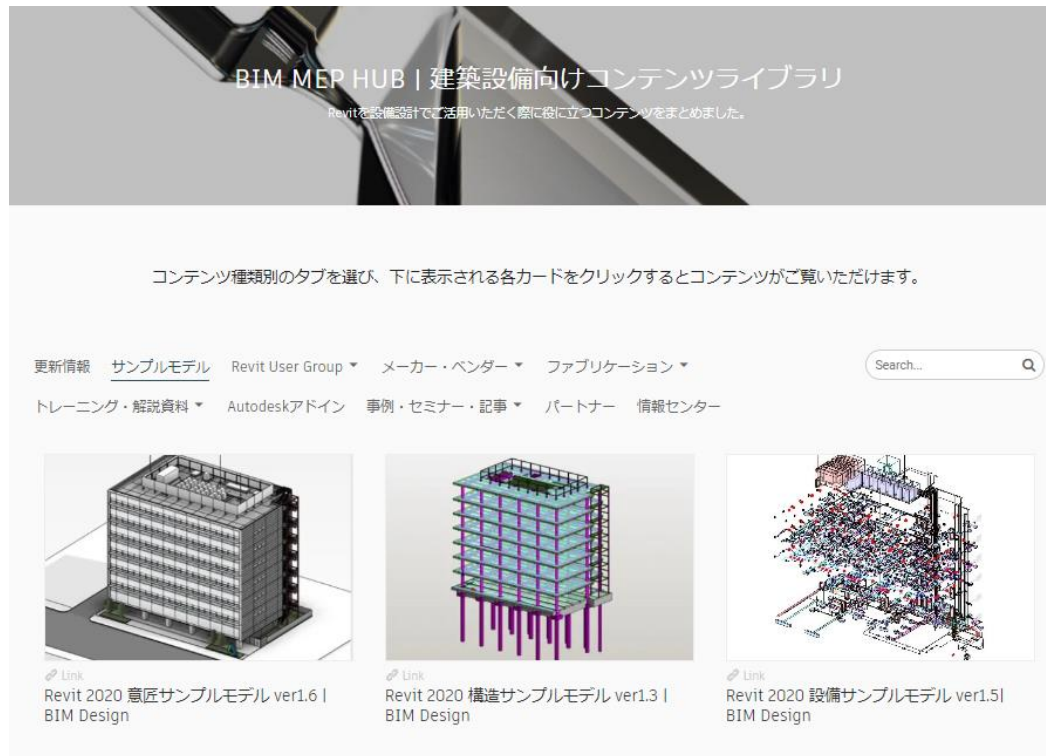
- 短編動画学習ツール

動画を見ながら学習を進めていただけます。
各動画で使用されるデータセット及びスライドを
ダウンロードいただけます。
ご自身のペースで必要な項目だけを学習することが可能です。



BIM MEP HUB | 建築設備向けコンテンツライブラリ

設備情報満載！



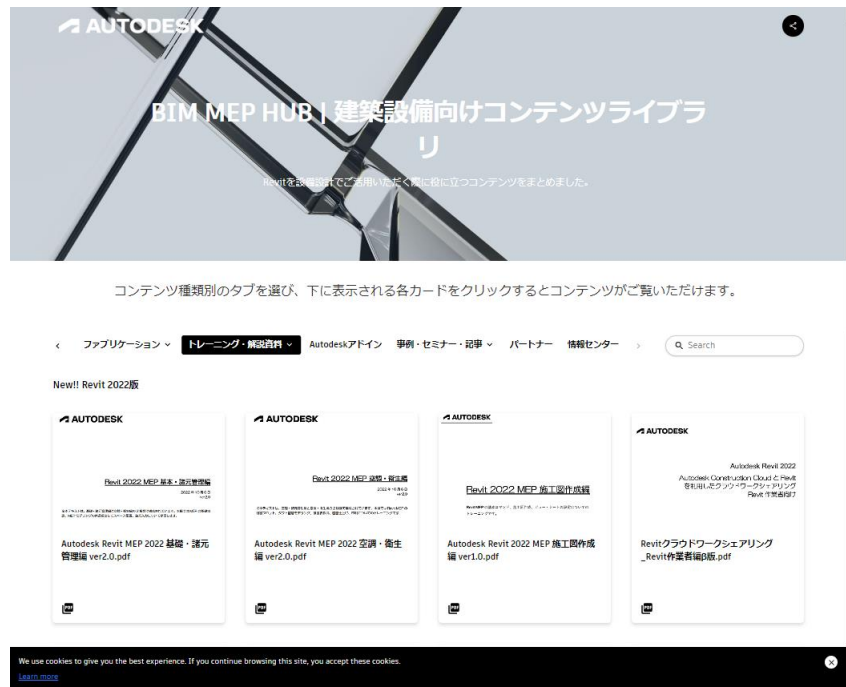
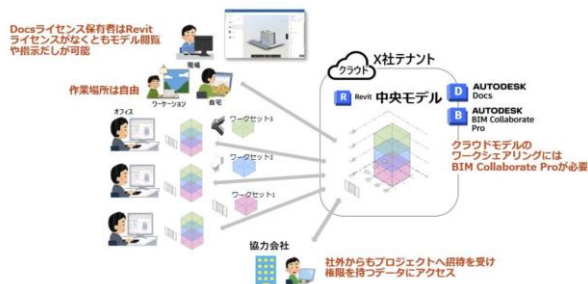
コンテンツ一覧と概要

- **更新情報**
- **サンプルモデル**
※BIMdesignリンク
- **RevitUserGroup**
※BIMdesignリンク
- **メーカー・ベンダー**
メーカー公開ファミリ、アドイン、サービス情報
- **ファブリケーション**
Revitで使用可能な製造用パーツ関連情報
サンプル構成、メーカーデータ公開ページ
トレーニング、新機能紹介トレーニング・解説資料
- **Autodeskアドイン**
日本仕様のアドインツールリンク
- **事例・セミナー・記事**
- **パートナー**
設備向けのモデリングサービス、トレーニング、コンサル、アドイン開発など対応可能なパートナー様を掲載
- **情報センター**
その他オートデスクのRevit関連情報サイト

BIM MEP HUB | 設備設計施工者向けトレーニング

建築設備向け

- トレーニング・解説資料
 - Revit 2022 MEP基本・諸現管理編
 - Revit 2022 MEP空調・衛生編
 - Autodesk Construction CloudとRevitを利用したクラウドワークシェアリング
Revit作業者編β版
 - Autodesk Construction Cloudを利用した
干渉チェックマニュアル作業者編β版





有償自己学習資料を利用する 書籍・オンライン

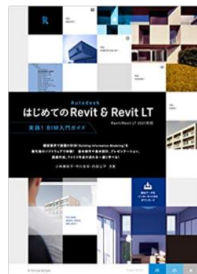


操作を習得～市販テキスト～

書籍で勉強したい方向け

- 市販のテキストが多数あります。

※一部Youtube画像と合わせて学習できる書籍もございます



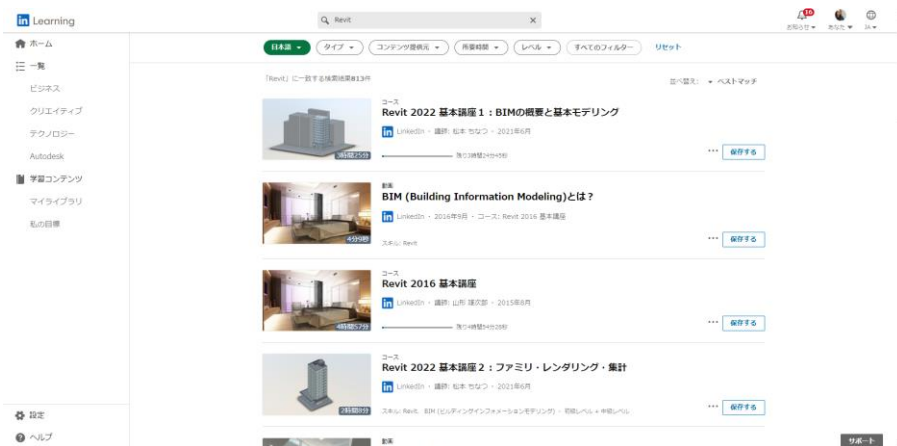
Revit2023.1 以降ではTwinmotionが無料で利用できます！！

LinkedIn learning

有償のオンラインチュートリアルを利用する

- LinkedInにはRevit基本講座が用意されています。
使用には、LinkedInのアカウントが必要です。
有償のプレミアムプランにてラーニングビデオの利用が可能となります。
※無償体験あり

ビデオ学習が得意な方
にお勧め！



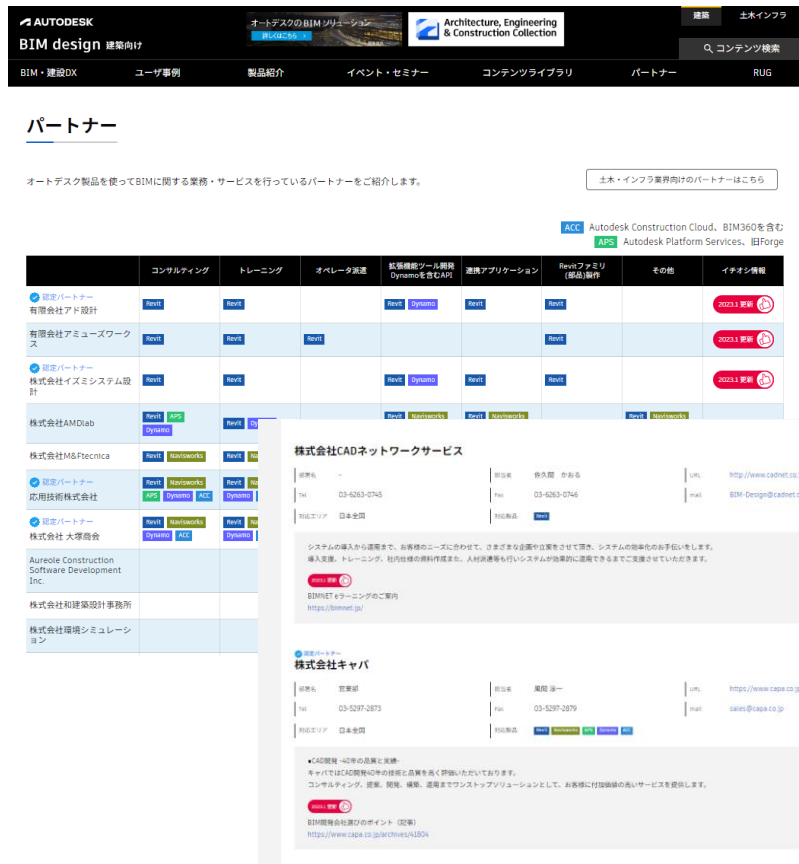


有償自己学習資料を利用する
パートナーリンクやトレーニングセンターATC提供

有償のトレーニングやコンサルタントサービスを提供

- 全国にいるBIMパートナー会社を対象サービスや製品を分けて表示しています。
各社トレーニングを比較し、自社に効果的なサービスを選択できます。

例：対面でのトレーニング
オンライントレーニング
e-learning等



オートデスク認定トレーニングセンター(ATC)

一定基準をみたしたトレーニングを提供

- オートデスク認定トレーニングセンター(ATC)

全国にあるトレーニングセンターを検索



オートデスク認定だから安心！
スキルアップ、資格取得も
ATCにおまかせ

ATCで学びましょう！

トレーニングを受講するには
トレーニングセンター一覧
トレーニングコースのご案内

ATCとして活動しませんか？

ATCに加入するメリット
オートデスクのブランド力
コンテンツの使用
試験センター運用
トレーナーの育成
最新情報の提供
共同マーケティング
柔軟で格安なライセンス運用

全国のトレーニングセンターのご案内

北海道・東北
関東
東京
中部・東海
名古屋
関西
大阪
中国・四国
九州・沖縄

お問合せ
ATCへの質問や申請方法についてはこちら

全世界共通の認定資格で、
あなたの未来を築く。
**オートデスク
認定資格プログラム**

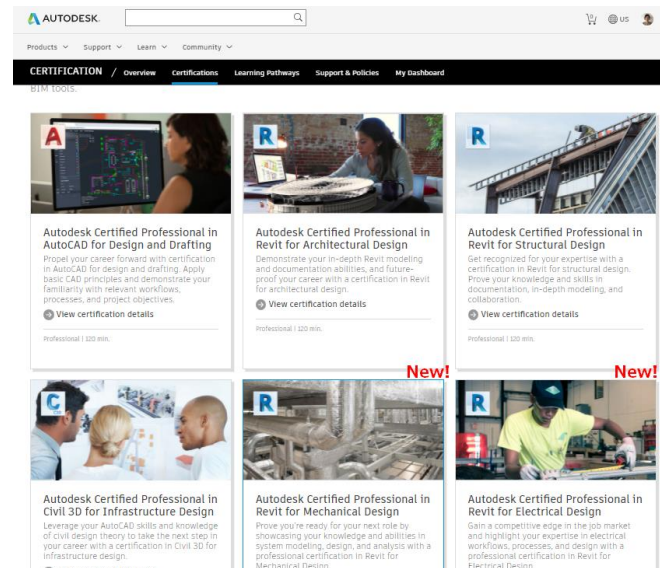


Autodesk Revit オンライントレーニング&認定

Revitの技能を証明する手段として

- オートデスク認定専用ページ
コロナの影響で新しいスキルを得るチャンスとして認定ページを改定
- 試験の種類
- 日本語対応
試験種類：ACU Revitユーザ認定 Architectureのみ
受験方法：Certiportで登録後
オートデスク認定トレーニングセンター（ATC）で試験を受けられます。
- 英語対応
試験種類：
ACU Revitユーザ認定
ACP Revit プロフェッショナル認定
※価格約150ドル ローカル価格差異あり 17,600円
Architecture、Structure、Mechanical、Electrical

受験方法：従来はCertiportで登録し、海外の会場でのみ受けましたがPearson-VUEからオンラインで受講可能となりました。
また、受講に当たりオンライントレーニングも上記ページにてご用意ございます。



英語版はオンライン受講が可能に!!



エラーが発生したときは

Autodeskのサポートに問い合わせ

Autodesk Knowledge Network

- サポートへのお問い合わせ

システム上のトラブルに関してサポートをご利用いただけます。

※基本機能の問い合わせや、過去4, 5バージョンのRevitについての不具合のサポートは対象外です。

- 基本機能の検索や過去のトラブルシューティング例は、以下から検索を行ってください。

サポートと問題解決



